

いきいき
にこにこ

奈良学園小学校だより

奈良学園小学校 広報部



一生懸命な学校

奈良学園登美ヶ丘キャンパスでは、幼稚園から高校3年生までの15学年の園児・児童・生徒たちが学んでいます。本校に通う小学生たちは、緑豊かで広大なキャンパスを舞台に、同じ学年の子もたちとの交わりから他の学年との交流へ、そして幼稚園や中学校・高等学校という他校種との交わりへと交流の輪を広げていきます。



古川 謙二

奈良学園登美ヶ丘教育総括監
奈良学園小学校校長
奈良学園登美ヶ丘中学校・高等学校校長

安全で安心な環境の中で、こうした交流の場を持てるということが、子どもたちの今と未来を育てるために大切なことだと、私たちは考えています。

児童たちはそうした交流の場で一生懸命に活躍します。成長した自分を見てもらいたい、他の子どもたちのためにになりたい、もつと自分を向上させたいという思いが、それぞれの場で溢れんばかりに発揮されます。そんな彼らの一生懸命を支えるために、私たち教職員も一生懸命に頑張ります。

自分に対してだけではなく、人に対しても一生懸命になれる人材の育成を目指して、本校は教育活動に取り組んでいます。



入学式 (P1) 4月4日



新生は、来賓をはじめ保護者の皆様やP4生、教職員らの温かな拍手に迎えられて入場しました。そして、一人ひとり名前が呼ばれると、「はい」と元気よく答えて起立し、古川校長より入学が許可されました。古川校長は、「遊び、お勉強、今しかできないことに、一生懸命取り組んで楽しい学校生活を送って下さい。」とお祝いの言葉を述べました。

在校生代表の新P4生からお迎いの言葉を頂きました。新生は、入場時よりも少しだけ緊張がほぐれた笑顔で退場し、教室へ向かいました。



新P4生も始業式にまたみんなと会えるのを楽しみにしています。ご入学おめでとうございます！



卒業式 (M2) 3月17日



第2回「奈良学園小学校卒業証書授与式」を挙行了しました。西川理事長は「本日一つの節目として、M3へ向かって改めて決意し、心を引き締め頑張ってほしい。新しい仲間と切磋琢磨し、意欲、思いやり、志のある人間になってください」と激励しました。

式のあとは「感謝の集い」が開かれました。卒業生が歌や演奏を披露し、保護者の皆様と教職員も一緒に楽しいひとときを過ごしました。



修了式 (P4) 3月20日



第4回「Primary課程修了証書授与式」を行いました。4月からMiddle課程へ進級するP4生75人は、保護者の方々をはじめ、在校生や教職員の拍手に迎えられて入場しました。修了証書が授与され、一人ひとりが自分の未来への気持ちを込めた「決意のことは」を述べました。最後に、全員で校歌を斉唱した後、修了生は参列の皆様の大らかな拍手に送られて会場を後にしました。

